進路便り

第2号 平成28年9月16日発行 熊本県立盲学校 進路指導部

今回の進路便りは、3月に高等部本科普通科・専攻科理療科を 卒業した生徒の就労先等に訪問した内容を掲載いたします。卒業 生全員、それぞれの場所で元気に過ごしていました。

【高等部本科普通科卒業】

Aさん (あいEYEワークセンター)

訪問した日は、好きな音楽を聴きながら、楽しそうにフルーツキャップを折る作業をしていました。久しぶりに盲学校の先生と会うことを、楽しみにしていてくれました。

就労時間は、月~金曜日の9:00~16:00で、作業内容は、フルーツキャップ折り、タオルたたみ、箱折り、ペーパーバッグ作り、点字郵便物の袋詰め等を行っています。

Aさん自身のことを理解してくれる人が周りにいるため、とても 気持ちが落ち着く場所だと言っていました。

Bさん(託麻大地)

施設の方に話を伺いました。

入所当初2週間ほど施設に慣れずにいたが、その後は、休むことなく元気に過ごしています。カラオケが大好きで、施設でカラオケをした時は、マイクを離さずにずっと歌っていました。

午後からは、家から持ってきたお気に入りの CD を聴きながら、 ゆったりと過ごしています。

盲学校を卒業した先輩もいるため、先輩と二人で仲良く過ごしている時間も多くあります。

B さんからは、お気に入りの CD を聴かせていただき、とても元気な姿を見せてもらいました。

【高等部専攻科理療科卒業生】

理療科卒業生には、3つの質問に答えていただきました。

- 質問① 仕事はどうですか。
- 質問② 勤務時間を教えてください。
- 質問③ 後輩へメッセージをお願いします。

Cさん(フィット治療院)

- ①いろいろな職種や病態の患者さんが来られるので、毎日とても勉強になっています。仕事を通じて、社会について学ばせていただいています。まだまだ、仕事の結果を出せていないので、もっと技術を磨いて治療院や社会に貢献できるよう頑張ります。
- ②週1回休み
 - 13:00~22:00
- ③技術習得には、学校の授業時間だけでは足りないと思うので、学校以外の時間を使って、マッサージやはり・きゅうの技術をしっかりと磨いてください。

Dさん(秋津デイサービス)

- ①はじめは慣れないことも多かったが、日を追うごとに仕事の流れも分かり、今は自分のペースで楽しくやっています。患者さんから「気持ちよかったです」と言ってもらえたり、感謝の言葉をかけられたりすると、とてもやりがいを感じます。 1日に13~14人の患者さんを施術しています。
- ②週3日
 - 10:00~16:00
- ③国家試験に合格できるように頑張ってください。学校の臨床実習で設定されている時間配分だけでなく、色々な施術時間に対応できるように練習してください。短時間で効果がでるようになると、施術に対する幅が広がると思います。

Eさん(青磁野リハビリテーション病院)

- ①入社当初は、慣れないこともありましたが、周りの人がいろいろと支えてくれているので、今はスムーズに仕事ができています。理学療法士や作業療法士などの方たちと一緒に研修を受け、勉強することが多く大変ですが、毎日充実しています。毎日5~7人治療をするので、その体力をつけることが課題です。
- ②月~土

8:30~17:00(日祝休み)

③病院では、いろいろな病態の方がいて、多くの知識が必要になるので、病院で働こうと思う方は、学生時代にしっかりと知識を身につけてください。また、コミュニケーション能力も必要になるので、そういった力も身につけてください。

Fさん(人吉球磨療養サポート)

- ①毎日とても充実しています。自分のペースで仕事ができる環境なのでよかったです。いろいろな病態の患者さんをマッサージするので、学校で勉強したことが役に立ってます。今は、学校で習得した技術を使って施術を行っていますが、ある程度の効果を上げることができています。これから、いろいろな治療の技術を磨いていきたいです。
- ②月~金 9:00~17:00 ± 9:00~12:00
- ③国家資格を絶対に取得してください。今、仕事に就いて思うことは、資格は絶対に持っていたほうがいいので、大変だとおもいますが、資格が取れるようしっかりと勉強してください。

卒業生全員、4月に入った場所で元気に自分らしく過ごしていました。在校生の方も、今回紹介した卒業生のように、社会に出たときに自分らしく生活ができるように、将来を見据えて学生生活を送ってください。